

町民活動施設（調理研修室・スタジオ・多目的室）の使われ方・仕様確定にむけて

基本方針

町民活動施設（調理研修室・スタジオ・多目的室）は、現福祉センターで行われている様々な活動、および町内の他の施設で行われている活動を想定する。

活動内容を調査・分析し、また、本施設ができることで、新たな活動が生まれることも考慮した上で、多目的室の部屋数および仕様を計画していく。

1階 調理研修室

- ・24名 約60㎡
- ・災害時の炊き出し可能。
- ・小ホール～交流ホールで行われるビアパーティー等と連携した使用が可能。



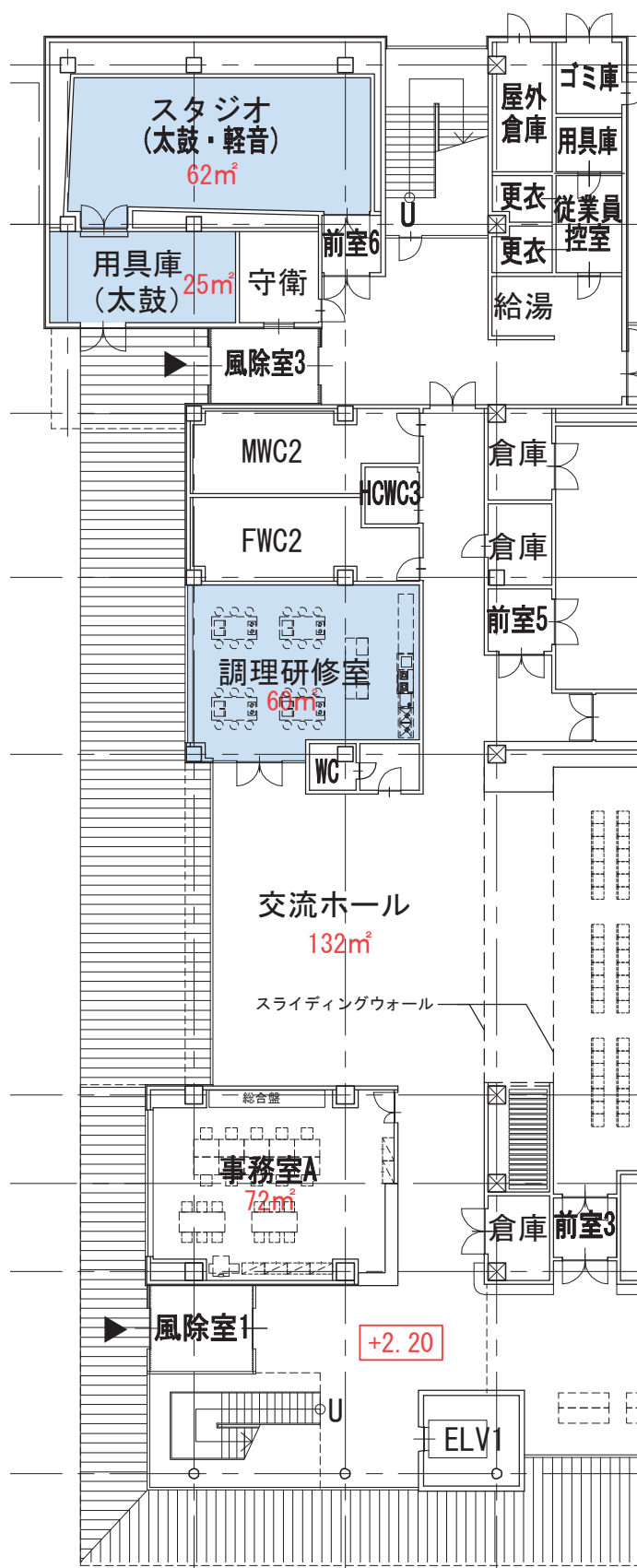
調理研修室イメージ

1階 スタジオ 2階 多目的室1（音楽系）

- ・約62㎡（スタジオ）、約54㎡（多目的室1）
- ・音楽・演奏等の音出し可能は多目的室として計画。
- ・1階スタジオは用具庫（太鼓）を隣接配置し、外部への搬入がしやすい計画とする。
- ・吹奏楽のパート練習でも利用可能。



スタジオ、多目的室1イメージ



1階平面図

2階 多目的室2（制作系）

- ・36名 約66㎡
- ・製作が行える設えとする。
- ・隣接して倉庫を配置し、室内には水場を検討。



多目的室（制作系）イメージ

2階 多目的室3（情報系）

- ・16名 約58㎡
- ・PC研修等が行える設えとする。
- ・OAフロアを検討。
- ・視聴覚室としても利用可能とする。



多目的室（情報系）イメージ

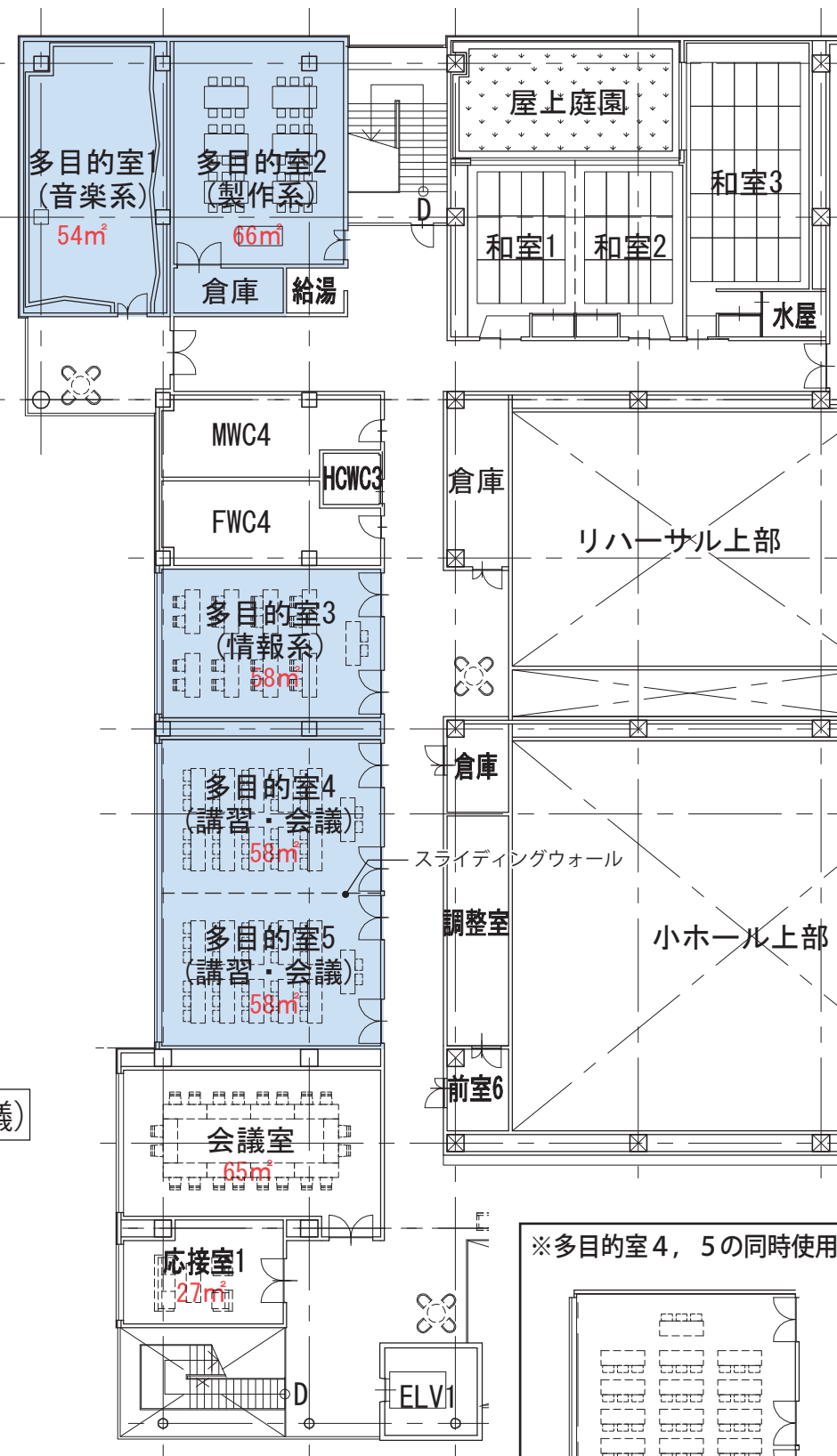
2階 多目的室4, 5（講習・会議）

- ・30名 約58㎡
- ・同時利用の場合 72名
※スライディングウォールの収納方法・位置により変動あり
- ・OAフロアを検討。
- ・スライディングウォールで同時利用可能。



スライディングウォール

多目的室（講習・会議）イメージ



2階平面図

※多目的室4, 5の同時使用

